

(家庭数配布)



## 子どもと「一緒に頑張る」ことが大切

もし、こんな子育てをすればどうなるでしょう。「欲しいと言った物は何でも買い与える、これがやりたいと言えば何でも好き勝手にやらせてあげる、子どもの言い分を全て鵜呑みにする。」です。これでどこに出しても恥ずかしくない人間ができるかという、疑わしいところです。大人でも子どもでも同じなのですが、あまりにも恵まれすぎてしまうと、人間って墮落してしまうものなのです。と言うか、将来のことを考えると、本当の意味で恵まれていることにはならないでしょう。(適度に)希望通りにならないことがあった方が人間として成長できるということです。

では、全く逆も考えてみましょう。「一切物を与えない、美味しい料理も作ってあげない、褒めるなんてもっての他で叱ってばかり。」も良くないことはお分かりでしょう。全ての子どもに当てはまる基準のようなものはありませんが、大事なことは、愛情を持って接しながらも、ある程度の年齢になれば安易に子どもの希望に応えるのではなく、子ども自身に



「考えさせる」ことです。そうすることによって子どもは力をつけ成長していきます。

その他、子どもが困るだろうからと、行く手にある障害物を大人が全て取り除いてしまうことは、子どもが成長するチャンスを奪ってしまうことになるかもしれないこともつけ加えておきます。(これもその問題によりますので、誤解のないようにお願いします。)

教育は「共育」とも言われます。「これはうまくいった、でもこれはうまくいかなかった。」と子どもを育てながら、大人も育っていけばよいのです。子どもに「頑張れ、頑張れ！」と一方的に言うのではなく、「一緒に頑張ろう！」と声をかけることが大切なのではないでしょうか。

## ジョギングタイムに多くの申し込みがありました。

先日よりお知らせしておりますジョギングタイムですが、16日(金)締切の時点で100人を超える申し込みがありました。全く初めての取り組みですので、どのくらいの人数が集まるか不安もありましたが、とても多くなり大変嬉しく思っています。各ご家庭のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。なお、参加可能な曜日を調べたところ、どの曜日もほぼ50人前後となりましたので、グループ分けは行わないことにします。ぜひ子どもたちと一緒に楽しく走りたいと思っています。ジョギングタイムは10月からスタートしますが、日程は毎月末に配布の行事予定に掲載致しますのでご確認ください。今後どうぞよろしくお願いいたします。



## キャンドルナイトが行われます！！

P T A主催で7月に行われた「緑地の輪」に続き、子どもたちに思い出を作ってもらおうと、11月には「キャンドルナイト」が予定されています。運営委員会をはじめ、何回も打ち合わせが行われ、着々と準備が進められています。そのために今は大量のペットボトルを集めているところです。当日の内容については、詳細が決まり次第、P T Aから順次お便りが出されるようですので、そちらをご覧ください。



## のびゆく子どもを配布しました。

先日、前期分の「のびゆく子ども」(通知票)を配布致しました。お子様の評価につきましては、今年度から大きく変更し、学校での学習の様子と生活のようすを、通知票と1・2学期末の個人懇談の2つで併せてお知らせすることとしております。

なお、評価は現時点での個人の達成度をお伝えすると同時に、今後の学習・生活に対して意欲をより向上させる目的でお示しするものとしております。大変お忙しいとは存じますが、ぜひお子様とのお時間をつくっていただき、効果的に活用をしていただければ幸いです。